

美術館・ギャラリーカレンダー (保存版)

※黒文字は有料施設、
黄土色は無料施設

施設名	3月	4月
島根県立八雲立つ風土記の丘 ☎0852-23-2485 火曜日(祝日の場合翌日)、5/3(火)は開館 時9:00~17:00(入館は16:30まで)	3/12(祝) 14:00~16:00 第450回風土記の丘教室 「柿本麻呂と門部王」 講師 神 英雄 氏(石正美術館) ●事前申し込み不要 ●料金/資料代200円	3/28(祝)~5/9(祝) 9:00~17:00 八雲立つ風土記の丘写真教室 卒業作品展 美しい自然風土など、写真教室の10ヶ月の成果を堪能できる写真展。●入場無料 3/30(祝)~5/9(祝) 9:00~17:00 平成22年度風土記の丘地内発掘速報展 平成22年度の発掘調査で出土した資料を中心に紹介。●料金/一般200円、大学生100円、高校生以下無料
島根県立美術館 ☎0852-55-4700 休 火曜日 時10:00~日没後30分 (展示室への入場は日没時刻まで) ●料金/当日券 一般1000円(前売券900円(コロナファンズとセット)) 大学生600円 小中高生300円	2/25(祝)~4/11(日) 2月(10:00~18:30)、3-4月(10:00~日没後30分) 山陰中央テレビ開局40周年記念 安野光雅の絵本展 島根県足利郡津和野町出身で、絵本、風景画、挿絵、装丁、ポスター、エンセー など幅広い分野で活躍を続ける。安野光雅(1926年~)の40年以上におよぶ 創作世界を振り返る展覧会。精緻かつ逞々しい作品の数々より、広く愛され続 ける絵本の世界を中心にその魅力の全貌を紹介する。 3/2(祝)~4/4(日) 9:00~17:00 春季特別企画展「石の鼓動展」~石見の赤「石州瓦」~ ●参加費用/一般300円、小学生150円 石見の町並みで見られる、耐火性があり、凍害、塩害に強い瓦として全国的にも有名な「石州瓦」。 この美しい赤色は、来待石の粉末(来待釉薬)の色です。この来待釉薬と、都野津の上質な粘土、そして高温で 焼き上げることでの盛り窯。これらがお互いの利点を生かしながら相性よく一致した結果、「石州瓦」が生 まれたといえます。今回は、この石州瓦の歴史、現代にも受け継がれている技術等をご紹介します。	4/22(祝)~5/30(祝) 「サトウジゼンカサリ」 赤塚不二夫展 ~ギャグで駆け抜けた72年~ 日本を代表する漫才師、故・赤塚不二夫氏(1935-2008)。「ギャグ 漫才の王様」と呼ばれる氏の作品や人、各界との幅広い交友関係、 私生活など、浜山の思い出深いエピソードを紹介するとともに、展示 形式で「20枚を超える原画や未公開写真」を一挙に公開します。
モニュメントミュージアム 来待ストーン ☎0852-66-9050 休 毎週火曜日(祝日の場合翌日)、 12/29(水)~1/2(日) ※12/28(火)、1/3(月)より 通常営業 時9:00~17:00	3/2(祝)~4/4(日) 9:00~17:00 春季特別企画展「石の鼓動展」~石見の赤「石州瓦」~ ●参加費用/一般300円、小学生150円 石見の町並みで見られる、耐火性があり、凍害、塩害に強い瓦として全国的にも有名な「石州瓦」。 この美しい赤色は、来待石の粉末(来待釉薬)の色です。この来待釉薬と、都野津の上質な粘土、そして高温で 焼き上げることでの盛り窯。これらがお互いの利点を生かしながら相性よく一致した結果、「石州瓦」が生 まれたといえます。今回は、この石州瓦の歴史、現代にも受け継がれている技術等をご紹介します。	来待石の彫刻体験・陶芸体験 ●彫刻体験1000円~ 陶芸体験1500円~ ●全国でも珍しい来待石の彫刻体験や来待釉薬 を使った陶芸体験が体験できます。 (団体のみ要予約)
宍道湖グリーンパーク ☎0853-63-0787 FAX0853-63-0797 休 毎週火曜日(祝日の場合翌平日休) 時9:30~17:00 ●無料	3/6(日) 10:00~、11:30~、13:30~ わくわくGPひろば「ミニヨシ書編みに挑戦!」 宍道湖の水質浄化に役立っている「ヨシ」を使って「書編み」などを作ってみましょう! 各国とも申し込みは開催2週間前から電話またはアクセスにて受付いたします。 ●参加費/100円 ●定員/各回10名 電話0853-63-0787 FAX0853-63-0797	3/20(日) 10:00~12:00 宍道湖グリーンパーク自然観察会 落ち葉の下や、そのまた下には何が隠れているかな? ダンゴムシや、もっと小さな生きものたちを観察してみましょう。 ●参加費/100円 ●定員/20名
宍道湖自然館 ゴビウス ☎0853-63-7100 休 毎週火曜日(祝日の場合翌 平日休) 時9:30~17:00(最終入館16時30分) ●大人500円、小中高生200円、幼児無料	3/13(日) 9:30~17:00 ゴビウス10周年 感謝day ●内容「1日無料開放・おもしろい抽選会など」 ●開催場所/島根県宍道湖自然館 ゴビウス 今年で開館10周年を迎えるゴビウス、3月13日は 10周年を記念して1日無料開放いたします。 お楽しみ抽選会や、地元出雲市の生きものを紹介する 企画展「もっと知りタイ!」も開催中です。	3/20(日)・27(日) 10:00~12:00 ゴビウス生きもの観察会 魚を中心として、標本の観察や作成方法のレクチャーを学びましょう。 また実際に樹脂封入標本を製作して自分だけの封入標本を製作してみましょう。 ●参加費/大人500円 小中高生260円 ●定員/20名 ●開催場所/島根県宍道湖自然館ゴビウスおよび内水面浅海部
安来観光交流プラザ 2Fギャラリー ☎0854-23-7667 (JR安来駅隣接) 休 12/31、1/1 時9:30~22:00	3/4(祝)~8(日) 10:00~17:00(最終日は16:00まで) 「県展やすぎ展(後期)」 写真・日本画・デザイン・彫刻 ●入場無料	3/24(祝)~28(日) 10:00~17:00 「伝統工芸品展」●入場無料 安来市内で「島根県ふるさと工芸品」に指定 されている方々の、地元で初めての展示会です。
和鋼博物館 ☎0854-23-2500 時9:00~17:00(入場は16:30まで) 休 水曜日(祝日の場合は翌日)	4/24(祝)~5/31(祝) [和鋼博物館2階 第2展示室] 平成23年春季特別展「出雲のたたらと火縄銃」~鉄砲文化を支えた出雲のたたら製鉄~ 戦国期の日本に伝わり、瞬く間に全国に広まった鉄砲文化。その技と作品に加え、出雲地方における、素材の鉄の生産と流通についても併せて展示する ●一般500円 高校生400円 中学生以下無料	4/2(土)~4(日) 9:00~17:00(最終日は16:00まで) 「書道会作品展」 安来書道会作品展
足立美術館 ☎0854-28-7111 休 年中無休 時4~9月/9:00~17:30 10~3月/9:00~17:00 ●大人2200円/大学生1700円/高校生900円/ 小・中学生400円	3/1(祝)~5/31(祝) 足立美術館(本館) 竹内栖鳳と京都の日本画—幻の大作「雨霽」初公開— 当館のコレクションから、竹内栖鳳をはじめとする京都画壇の画家たちの名品を展示いたします。 なかでも当館が新たに収集した栖鳳の「雨霽(うせい)」を初公開します。 長い間、目にふれることのできた幻の大作をぜひこの機会にご覧ください。	4/1(金)~6/21(祝) 足立美術館(新館) 足立美術館賞受賞の画家たち 足立美術館賞受賞作のほか、宮迫正明氏から院長展同人の代表作など、当館の新しい顔である現代日本画コレクションを一堂に展示しています。
米子市美術館 ☎0859-34-2424 休 毎週水曜日(ただし3/16は開館) 時10:00~18:00	2/10(祝)~3/21(日)(祝) 10:00~18:00 平成22年度米子市美術館特別展 リサとガスパールシリーズ 日本語版刊行10周年記念「リサとガスパール&ペネロペ展」 /リサに住むドイツ生まれの画家ゲオルグ・ブルンズ・レーベンとフランス人作家アン・グッドマン夫妻 によって生み出された、「リサとガスパール」と「ペネロペ」が描かれた絵本の原画約200点を展覧 します。山陰初の開催となるこの機会にぜひ、作品にあふれる優しく楽しい世界をお楽しみください。	●リサとガスパール&ペネロペがやってくる ペネロペ展 3/6(日)11:00~13:00/15:00~ ●今回も30組限定 ※撮影当日、館内特設ミュージアムショップで該当商品を購入いただいた方に整理券を配布いたします。 ●絵本読み聞かせボランティアの方々による絵本のおはなし会 3/1(火)3(木)、4(金)、7(月)、8(火)、10(木)、14(日) 各日14:00~(30分程度) ●特別展料金/一般900(700)円、高校・大学生500(400)円、小・中学生300(200)円 ※()内は15名以上の団体、70歳以上の方、障がいのある方(付添いの方1名含む)の料金
丸京庵市民ギャラリー ☎0859-31-0285 休 毎週火曜日 時10:00~18:00 ●入館料/無料	3/3(祝)~7(日) 第6回ピスターレ春の小品展 3/11(金)~14(日) ペアアール中海洋画教室作品展	3/16(祝)~21(日)(祝) 第14回絵を描く仲間たち展 4/6(祝)~18(日) 福島多暉夫写真展 4/29(祝)~ 丸京庵リニューアル特別企画展
コミュニティプラザ百花堂 ☎0859-35-3911 休 なし 時10:00~18:00(最終日16:00まで) ●入館料/無料	3/4(祝)~6(日) うなばら木彫会展 3/11(金)~15(日) 本校 郁文塾・写真講座 写真展	3/18(金)~20(日) 春の書作展 森田米峯 3/26(土)~28(日) 陶と山月華道展
皆生温泉素鳳(ふ)るさと館 ☎0859-34-2888 休 毎月第2・第4火曜日 時9:00~17:00 ●入館料/中学生以上250円 小学生以下無料	2/9(祝)~4/10(日) 素鳳コレクション「桃月、雛まつり」 春の訪れとともに、心躍る春の節句 2/9(祝)~4/10(日) 企画展「旅館で受け継がれた雛人形」 皆生温泉旅館で所蔵されている貴重な雛人形を一挙に公開	4/13(祝)~6/12(日) 素鳳コレクション 若葉の頃、五色月(いつつろづき) ~端々の節句を祝って~
海とくらしの史料館 ☎0859-44-2000 休 火曜日(祝祭日の場合は翌日) 時9:30~17:00(入館受付は16:30まで) ※12/29~1/3の間は10:00~15:30 ※12/31~1/1 休(12/28は臨時開館)	2/16(祝)~3/13(日) 橋本興家版画展「人物と静物」 [企画展示室] 2/9(祝)~4/17(日) 雛人形・日本人形展(2階民具室) ●入館料/大人400円 小中・高・障100円 幼児無料	3/16(祝)~4/10(日) 橋本興家版画展「花模様」 [企画展示室] 所蔵する版画の中から季節、テーマにふさわしい 作品を企画展示するものです。 4/13(祝)~5/8(日) 橋本興家版画展「旅の詩 春」[企画展示室] 4/20(祝)~5/29(日) 端午の節句人形展 [二階民具室] 端午の節句を迎えるにあたって、市民から寄贈 された人形のうち端午の節句にふさわしいものを展示します。
植田正治写真美術館 ☎0859-39-8000 休 火曜日(祝祭日の場合は翌日) 休 12/1~2/末日は休館 ※展示替期間中は休館 時9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)	3/1(祝)~6/5(日) まなざしの交差 植田正治の「撮ること」「撮られること」 「まなざしの交差」と題した今回の展覧会のテーマは、「撮ること」「撮られること」です。 シリーズ(皇鳥)や(小さい伝記)を中心に、戦前の演出写真や1980年代のファッション写真をあわせて展示し、 「撮る」「撮られる」を強く意識した植田の写真スタイルを紹介しながら、「ひ」と「に」に向けていたヒューマンな「まなざし」を浮き彫りにします。 ●入館料/一般800円(700)円 高校・大学生500円(400)円 小学・中学生300円(200)円 ※()内は20名以上の団体料金です	
とっとり花回廊 ☎0859-48-3030 休 年中無休(4~11月) 時9:00~17:00(4~11月) 9:00~16:30(12~3月)	2/26(土)~3/27(日) いわたさこ植物画展 [ゆりの館ギャラリー] 地元の植物画家いわたさこのボタニカルアート作品の展示 3/12(土)~21(日)(祝) クリスマスローズ展示会 [フアラードム研修室] 八重咲きや黒色など個性豊かなクリスマスローズを展示	4/2(土)~12(日) モンゴル草原に咲く花たち [ゆりの館ギャラリー] 米子市在住の岩城美佐子さんによる モンゴル草原の花や生活風景の写真展示 4/16(土)~24(日) 夢一輪展 [ゆりの館ギャラリー] 岡部禎男さんによる 花をモチーフにした写真20点の展示 4/29(祝)~5/5(祝) 大根島ぼたん展 [ゆりの館ギャラリー] ——
祐生会いの館 ☎0859-66-4755 休 毎週火曜日 時9:00~17:00 (ただし5/3(火)祝は開館、5/6(金)は休館) ●入館料/一般300(240)円、高校・大学生200(160)円、 中学生以下無料 ※()内は15名以上の団体	3/4(祝)~4/18(日) 手ぬぐいの世界 板祐生コレクションのうち、手ぬぐいを展示・紹介する展覧会です。	4/29(祝)~6/20(日) 法勝寺電車資料展 平成22年度に新たに鳥取県指定文化財に 指定された法勝寺電車関係資料を中心とした 鉄道関係の資料を展示・紹介します。
日南町美術館 ☎0859-77-1113 休 毎週月曜日・年末年始(12/30・1/4)・祝日 時8:30~17:00(最終入館16:30)	2/12(土)~3/27(日) 日南町と地質と化石展 ●入館料/一般200円、高校生100円、中学生以下は無料 日南町多里で見つかった、1600万年前の貝や植物の化石を展示。 同時に「足羽俊夫作品展」も開催。	4/16(土)~5/15(日) 古伊万里大皿絵文様展 ●入館料/一般500円・高校生300円・中学生以下は無料 古伊万里の大皿に描かれた様々な絵文様展の魅力や見方をご紹介します。

小さな夢美術館 ☎0859-31-1262 休 月火水曜(但し祝日は開館) 時1:00~17:00 4/9(土)~5/29(日) 丹阿弥 丹波子 銅版画展

ペアで5組の皆さんに、
「赤塚不二夫展」
~ギャグで駆け抜けた72年~
(4/22~5/30)の招待券をプレゼント!
ご希望の方はハガキでsee!への感想などを添え、
編集部まで。
●締切:3月31日(木)

読者プレゼント

島根県立美術館

See! を支えて下さるスポンサー募集中!
広告枠66.7mm×23mm 隔月(奇数月)発行 5万部

■問い合わせ/NPO法人大山中海観光推進機構
see!専用アドレス/see@daisenking.net
〒683-0845 鳥取県米子市旗ヶ崎6-2-28
TEL 0859-21-3266 FAX 0859-24-0682

自伝・記念誌...あなただけの一冊を!
今井印刷株式会社
PRINTING & COMMUNICATION

鳥取県米子市富益町米川西8番 TEL.0859-28-5551
FAX.0859-48-2058 E-mail: imaibp@imaibp.co.jp